



最新技術ドローンを学ぶ



当別高校園芸デザイン科1年生の授業で、ドローン学習が行われました。業務用ドローンの専門業者であるHELICAM(へりカム)株式会社代表の丹野宏柄こうへいさんからドローンでの撮影動画や農業利用について講義を受けたのち、操縦体験も行いました。丹野さんは「これを機にドローンのオペレーターが誕生してくれるとうれしい」と話しました。(11月2日)

開催！ 当別町文化祭



町内の団体や個人が日頃の成果を発表する当別町文化祭が西当別コミセンで開催されました。作品展示では、出展者各々が自信をもって作成したパッチワーク・絵画・アートフラワーなど多くの作品が展示され、来場者の目を引いていました。また、ステージイベントでは、ジャズダンス・大正琴・合唱など日頃の練習の成果を思う存分に発表し、来場者を楽しませていました。他にも、囲碁サークルの対局や当別食生活改善協議会の「野菜たっぷりレシピ」料理の試食などもありました。

(11月4日)

認知症サポーター養成講座



認知症を理解し、認知症の方や家族を見守る応援団「認知症サポーター」の養成講座が開催されました。講座のはじめに認知症予防のために作られた、当別オリジナル体操「日常生活に良い体操(NYT)」を全員で体操し、体も頭もすっきり。認知症を引き起こす主な病気やはじめのころに現れる症状にはどのようなものがあるかを学習しました。また、認知症を抱える方には、ちょっとした手助けが必要であることを学び、家族や介護する人には何ができるのかを真剣に考えました。

(11月13日)

広告

広告

広告

広告

ダーラヘストのブローチづくり



当別情報観光プラザ（FIKA）^{フィーカ}で、ダーラヘストのブローチ・マグネットづくり体験会が開催されました。講師はFIKAで雑貨を出品している西村朋美さん。作成するダーラヘストは粘土を焼いたもので、そこに自分の好きな色や模様を描いたり、リボンなどで装飾をしました。参加者はお互いに、どんな模様にしようか会話をしながら楽しそうに手を動かしています。1人2～3個のブローチやマグネットをおよそ1時間で作り終えたあとは、コーヒーや紅茶、クッキーでお茶の時間を楽しみました。（11月16日）

白熱のミニバレー大会



第21回当別町ミニバレー大会が総合体育館で開催されました。ミニバレーは、ビニール製のボールを使う4人制のバレーボールで、誰もが楽しめるスポーツです。大会は、男女混成アスリートの部、男女混成エンジョイの部、女子の部の3部門に分かれていて、18チームがエントリーしました。珍プレーや好プレーが飛び出し、大会は大盛況でした。閉会式中多一康会長は「レベルは年々上がっているが、競技人口がより増えるよう今後も大会を開催し、ミニバレーの楽しさを広めたい」と話しました。（11月19日）



廣 告

廣 告

廣 告

廣 告